

2022年2月13日 午前礼拝  
「福音に対する迫害」 説教:大木英雄牧師

【引用聖句】使徒 13:44~50

- 44 次の安息日には、ほとんど町中の人が、神のことばを聞きに集まって来た。
- 45 しかし、この群衆を見たユダヤ人たちは、ねたみに燃え、パウロの話に反対して、口ぎたなくののしった。
- 46 そこでパウロとバルナバは、はっきりとこう宣言した。「神のことばは、まずあなたがたに語られなければならなかったのです。しかし、あなたがたはそれを拒んで、自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者と決めたのです。見なさい。私たちは、これからは異邦人のほうへ向かいます。
- 47 なぜなら、主は私たちに、こう命じておられるからです。  
『わたしはあなたを立てて、異邦人の光とした。  
あなたが地の果てまでも救いをもたらすためである。』
- 48 異邦人たちは、それを聞いて喜び、主のみことばを賛美した。そして、永遠のいのちに定められていた人たちは、みな、信仰にはいった。
- 49 こうして、主のみことばは、この地方全体に広まった。
- 50 ところが、ユダヤ人たちは、神を敬う貴婦人たちや町の有力者たちを扇動して、パウロとバルナバを迫害させ、ふたりをその地方から追い出した。

【説教要約】

使徒 13:44, 次の安息日には、ほとんど町中の人が、神のことばを聞きに集まって来た。  
使徒 13:45, しかし、この群衆を見たユダヤ人たちは、ねたみに燃え、パウロの話に反対して、口ぎたなくののしった。

神の言葉 = 福音

使徒 13:34, 神がイエスを死者の中からよみがえらせて、もはや朽ちることのない方とされたことについては、『わたしはダビデに約束した聖なる確かな祝福を、あなたがたに与える。』というように言われていました。

使徒 13:35, ですから、ほかの所でこう言っておられます。『あなたは、あなたの聖者を朽ち果てるままにはしておかれない。』

使徒 13:36, ダビデは、その生きていた時代において神のみこころに仕えて後、死んで先祖の仲間に加えられ、ついに朽ち果てました。

使徒 13:37, しかし、神がよみがえらせた方は、朽ちることがありませんでした。

使徒 13:38, ですから、兄弟たち。あなたがたに罪の赦しが宣べられているのはこの方によるということ、よく知っておいてください。

人が死ぬと心臓が止まるので、肺が動かなくなり、肺から細胞に酸素を送らなくなるので、細胞は死に、朽ちてしまいます。イエス様が死者の中から三日目に蘇られたのは蘇生ではありません。蘇生であればまた死にます、イエス様は永遠に朽ちない体に蘇られたのです。

ローマ 10:9, なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。

神様がイエス様を死人の中から蘇らせたと信じるだけで救われるのです。イエス様が人間となられて、私たちの罪の身代わりとして十字架で死なれ、死人の中から三日目に蘇られる以前は、律法を守る事によって救われると教えました。律法は 613 個ありますがイエス様がそれを 2 個にまとめてくださいました。

マタイ 22:37, そこで、イエスは彼に言われた。「『心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』

マタイ 22:38, これがたいせつな第一の戒めです。

マタイ 22:39, 『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』という第二の戒めも、それと同じようにたいせつです。

この 2 個を守ることが出来る人は一人もいないのです。

ローマ 3:23, すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず、

すべての人が守れないので神様は

ローマ 10:9, なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。

神様はイエス様を死人の中から三日目に蘇らせたと信じるだけで救われる。というどんなに律法を守れない人でも救われる方法を示してくださったのです。

使徒 13:45, しかし、この群衆を見たユダヤ人たちは、ねたみに燃え、パウロの話に反対して、口ぎたなくののしった。

しかしユダヤ人たちは、北イスラエルの王様たちは 19 人とも偶像礼拝をし、南ユダの王様は 12 人偶像礼拝をしてバビロンへ捕虜として連れていかれました。エズラはもう 2 度とこのようなことが起こらないように律法の解説書まで作ったのです。それでも心配で

出エジプト記 20:10, しかし七日目は、あなたの神、主の安息である。あなたはどんな仕事もしてはならない。…あなたも、あなたの息子、娘、それにあなたの男奴隷や女奴隷、家畜、また、あなたの町囲みの中にいる在留異国人も。…

どんな仕事もしてはならないと書かれていますので、安息日にはしてはならない仕事を 39 個も決めたのです。これをミシュナーと言います。ユダヤ人たちはミシュナーを一生懸命守っていたのです。処がパウロは

ローマ 10:9, なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。

神様がイエス様を死人の中から三日目に蘇らせたと信じるだけで救われると言ったものだからユダヤ人たちが怒ったのです。ユダヤ人たちは命がけで律法を守っているのです。それを否定されて、イエス様が死人の中から三日目に蘇ったことを信じるだけでいいと言われても、なかなか納得できないのです。

それは間違ったことを教えられて、それが真理だと信じている人にとって、「それは間違いだ」と教えてもなかなか信じることはできません。私の姉などは「ご先祖を守ることが真理だ」と信じているのです。悪魔は間違った教えを真理であるかのように教えるのです。和歌山の姉はご先祖を守ることが真理だと信じているのです。悪魔の教えを真理だと固く信じているのです。

ローマ 10:9, なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。

パウロは死んで蘇られたイエス様にお会いしているのです。そのパウロが、「神様がイエス様を死人の中から蘇らせた」と言っているのに、そのパウロに向かってくるのですから、これは常識では考えられないことです。これは悪魔の攻撃です。「神様はイエス様を死人の中から蘇らせてくださった」と信じるだけで、神の子としてくださるのです。

ヨハネ 1:12, しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

今まで悪魔の子供だったものが、「神様がイエス様を死人の中から蘇らせた」と信じるだけで神様の子供にされるのです。神様の陣営と悪魔の陣営が戦争をしていると仮定します。悪魔の陣営の者がイエス様を信じるだけで神様の陣営に来るとしたら、悪魔はどんなことをしてもイエス様を信じることを妨害してきます。

使徒 13:46, そこでパウロとバルナバは、はっきりとこう宣言した。「神のことばは、まずあなたがたに語られなければならなかったのです。しかし、あなたがたはそれを拒んで、自分自身を永遠のいのちにふさわしくない者と決めたのです。見なさい。私たちは、これからは異邦人のほうへ向かいます。

福音はまず、ユダヤ人に語らなければならないのです。

マタイ 10:5, イエスは、この十二人を遣わし、そのとき彼らにこう命じられた。「異邦人の道に行ってははいけません。サマリヤ人の町には行ってはいけません。

パウロはイエス様の言葉を守ったのです。しかしユダヤ人がイエス様を信じることを拒んだので、聖霊様が語られたのです。

使徒 13:47, なぜなら、主は私たちに、こう命じておられるからです。『わたしはあなたを立てて、異邦人の光とした。あなたが地の果てまでも救いをもたらすためである。』

使徒 13:48, 異邦人たちは、それを聞いて喜び、主のみことばを賛美した。そして、永遠のいのちに定められていた人たちは、みな、信仰にはいった。

永遠の命に定められた人たち  
ここで神様の選びのことが語られています。

エペソ 1:4, すなわち、神は私たちが世界の基の置かれる前からキリストのうちに選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。

神様の主権と人間の責任、人間には自由意志が与えられています、神様がイエス様を死人の中から蘇らせたと信じるなら救われます。神様の選びと人間の責任は両方とも聖書の真理です。一方だけを強調するようなことはしてはならない。

これは人間の頭で考えると矛盾するようですが、神様の御心の中では矛盾していません。ノアの洪水の時でもノアの家族8人しか救われませんでした、ノアの家族以外を神様が滅びに定められたわけではありません。

Ⅱ ペテロ 2:5, また、昔の世界を赦さず、義を宣べ伝えたノアたち八人の者を保護し、不敬虔な世界に洪水を起こされました。

ノアは箱舟に「のれ」ば救われる事を宣べ伝えています。ノアの家族は伝道しています。神様の主権は絶対です。しかし神様は滅ぶべき人を定めることは絶対になさいません。信じるチャンスを与えてくださいます。

ローマ 5:12, そういうわけで、ちょうどひとりの人によって罪が世界にはいり、罪によって死がはいり、こうして死が全人類に広がったのと同様に、…それというのも全人類が罪を犯したからです。

アダムが罪を犯した結果、全人類が滅びるのは当然なのです。私も当然滅ぶべきものでしたが神様の恵みによって救われたのです。

哀歌 3:22, 私たちが滅びうせなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。

和歌山の私の村でイエス・キリストを信じて救われているのは私だけです。もっと伝道しなければなりません。

使徒 13:50, ところが、ユダヤ人たちは、神を敬う貴婦人たちや町の有力者たちを扇動して、パウロとバルナバを迫害させ、ふたりをその地方から追い出した。

悪魔はなんとしても福音を語ることを妨害します。パウロとバルナバをその地方から追い出したのです。

使徒 13:51, ふたりは、彼らに対して足のちりを払い落として、イコニオムへ行った。

マタイ 10:14, もしだれも、あなたがたを受け入れず、あなたがたのことばに耳を傾けないなら、その家またはその町を出て行くときに、あなたがたの足のちりを払い落とさない。

使徒 13:52, 弟子たちは喜びと聖霊に満たされていた。

イエス様を信じた人たちは。パウロとバルナバがその地方から追い出されたのに、どうして喜んでおられるのでしょうか。

エペソ 5:18, また、酒に酔ってははいけません。そこには放蕩があるからです。御霊に満たされなさい。

I コリント 3:16, あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。

聖霊様が私たちの心に宿っておられる、なんと感謝なことではないでしょうか。いつも聖霊様が私たちの心に宿っておられることを感謝しましょう。

【説教:大木英雄牧師】